

課題名

特殊詐欺から県民を守る！ タイムリーな情報発信で被害を防止

メディアリンク株式会社

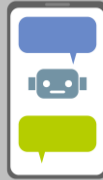
×

兵庫県警察 生活安全部 生活安全企画課



MEDIA LINK

ADVANCED STEADY SYSTEM DESIGN COMPANY Ltd.



Mission

—— 存在意義 ——

関わるすべての人に **感動** と **HAPPY** を！

Vision

—— 向かうべき方向性 ——

コミュニケーションの課題を解決し、
思いやりあふれる社会を創る

Value

—— 大切にしている価値観 ——

誠実さと思いやりを持ち、前向きに行動する



発表者：阿久根 工

実証内容

課題

◆特殊詐欺被害が多発する中、地域協力店等に「タイムリーかつ確実にアポ電発生情報を伝達」し、ATMで被害に遭いそうな高齢者への声掛けによる被害防止活動を促進したい。

解決策



**予兆電話の発生から速やかに地域協力店等へ
オートコールによる自動架電を実施**

【 K P I 】

- 予兆電話確認から自動架電までのリードタイム
- 自動架電での応答率/了解率
- 協力店の行動率

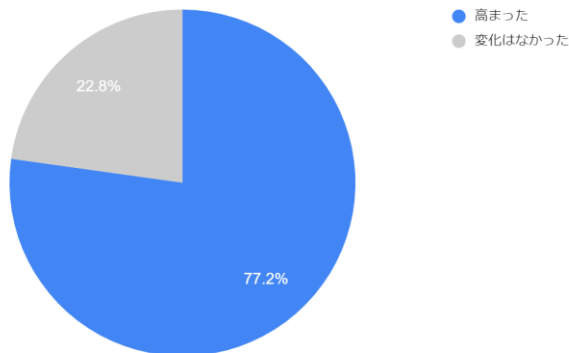
9月	本プロジェクトの要件定義
10月	オートコールの設計・環境構築
11月	協力店等への事前周知
12月～1月	協力店等へのオートコールによる自動架電実施
1月～2月	実証実験の効果測定のためアンケート実施



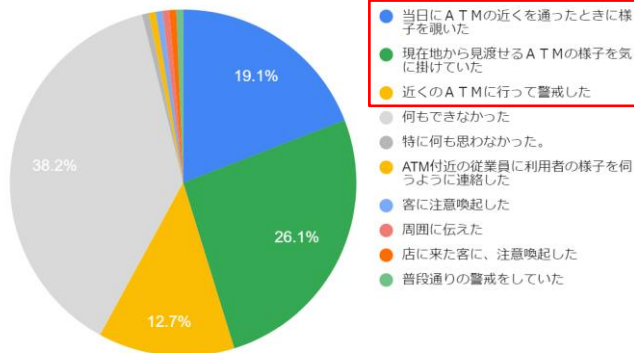
実証結果

- ◆ ひょうご防犯ネットよりも一層迅速な情報伝達が実施可能
- ◆ 協力店等のうち約**77%**は「警戒意識が高まった」、約**62%**は警戒電話を受けて「被害防止のために行動した」とアンケートに回答
- ◆ メールによる情報伝達を希望する協力店等が多い一方で、「ひょうご防犯ネット」の登録率が低く、協力依頼時の確実な説明や定期的なフォローが課題

電話連絡を受けて、特殊詐欺の被害防止に向けた警戒意識は高まりましたか。



電話連絡を受けた後、どのような行動を起こされましたか。



兵庫県警察では、今回の実証実験で試行運用した「オートコールシステム」
の本格導入に向けて令和6年度当初予算で予算措置



本格的な特殊詐欺被害防止活動として展開していく方針

<https://youtu.be/VOZyFhyfB9Y?feature=shared&t=2357>

【連絡先】

メディアリンク株式会社

担当: 阿久根、横田

連絡先: sales@medialink-ml.co.jp